

2019年6月17日

軽量・コンパクトながら立体感のある快適な 2.1ch モニター環境を実現  
ヤマハ 電子ドラム用モニターシステム 『MS45DR』

ヤマハ株式会社は、電子ドラム関連の新製品として、モニターシステム『MS45DR』を2019年6月22日(土)に発売します。



モニタースピーカー 『MS45DR』

このたび発売する『MS45DR』は、サテライトスピーカー2基とサブウーファーからなる電子ドラム用 2.1ch モニターシステムです。軽量・小型設計ながらサブウーファーがバスドラムの低音域を忠実に再現し、左右のサテライトスピーカーとの組み合わせにより立体感のある快適なモニター環境を構築します。省スペースを実現しながらバランスの良い十分な音量を得ることができ、自宅でのドラム練習に最適な環境を作り出します。

<概要>

1. 自然な鳴りを再現する 2.1ch モニターシステム
2. 豊かな中高音、低音を生み出すサテライトスピーカー&サブウーファー
3. セッティングをシンプルにする専用ケーブル

品名	品番	価格	発売時期
ヤマハ 電子ドラム モニターシステム	MS45DR	オープンプライス	2019年6月22日

■ 一般の方のお問い合わせ先：  
株式会社ヤマハミュージックジャパン お客様コミュニケーションセンター Tel. 0570-056-808

## <主な特長>

### 1. 自然な鳴りを再現する 2.1ch モニターシステム

左右のサテライトスピーカーとサブウーファーが構成するモニターシステムが、バスドラムから鳴り響く太い低音からシンバルが奏でる繊細な高音までの幅広い音域を再現します。2.1ch ならではの立体感が、ドラム本来の臨場感あふれるサウンドを生み出します。



### 2. 豊かな中高音、低音を生み出すサテライトスピーカー&サブウーファー

サテライトスピーカーは 2cm ドーム型ツイーターと 8cm コーン型ミッドレンジのユニットを搭載し、中高域のステレオサウンドをしっかりと再現します。電子ドラム用ラックの縦パイプ部へ取り付けができ、プレイヤーの好みに合わせた角度に調整することができます。またサブウーファーは、16cm コーン型スピーカーユニットを搭載し、バスドラムやフロアタムなどのドラムが持つ低域のサウンドをしっかりと再現します。サブウーファーには全体の音量を調節するマスターボリュームとは別に低音のみを調節するベースボリュームがあり、簡単な操作でお好みのサウンドメイキングが可能です。



### 3. セッティングをシンプルにする専用ケーブル

音源モジュール、サテライトスピーカー、サブウーファーを 1 本でつなげることができる専用ケーブルを同梱しました。それぞれに接続するだけで、簡単に快適なモニター環境を構築することができます。

※DTX402 シリーズなど、音源モジュールにある OUTPUT 端子数が 1 つの場合は、市販の Y 字ケーブルが別途必要となります。



<主な仕様>

出力	サテライトスピーカー	20 W + 20 W (2 kHz、4 Ω)
	サブウーファー	20 W (60 Hz、8 Ω)
再生周波数	サテライト/サブウーファー	40-20000 Hz (-10 dB)
スピーカーユニット	サテライトスピーカー	ツイーター：2 cm (0.8") ドーム型 (5 Ω) ミドルレンジ：8 cm (3") コーン型 (4.5 Ω)
	サブウーファー	6 cm (6.5") コーン型 (8 Ω)
消費電力	24W	
寸法 (幅×高さ×奥行)	サテライトスピーカー	110×183×138 mm (取り付け部分含まず)
	サブウーファー	221×351×343 mm
質量	サテライトスピーカー	1.0 kg×2
	サブウーファー	6.5 kg
付属品	パイプクランプ*× 2、ケーブル(Mini DIN 8 ピン+ PHONE + RCA ピン)、ケーブルバンド、電源コード、取扱説明書 * パイプ径が 1.5 インチ (38.1 mm) のラックに取り付け可能	



『MS45DR』セッティング例

※電子ドラム DTX 本体は別売、配線は省略してあります

\*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

\*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：稲満 (いなみつ)

TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト [https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/) (取材申し込みや画像ダウンロードが可能です)

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン お客様コミュニケーションセンター

TEL. 0570-056-808 (ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金)